



漁港施設

漁船の損壊や流出だけでなく、漁港施設までもが大打撃を受けました

横沼漁港



年末年始の低気圧による被害が収まる前に津波の追い討ち。漁港施設がさらに大きく損壊しました

久慈港(諏訪下)



打ち上げられた漁船が流れ込んだ魚市場。施設も破壊され、大きな打撃を受けました

小袖漁港



北限の海女で全国に知られる小袖地区。漁港施設、荷さばき所のほか、トイレなども全壊しました

久喜漁港



漁港施設が全壊。漁業集落排水施設やトイレ、漁港と集落をつなぐ橋までもが破壊されました

産業施設

沿岸部に立地する工場など産業施設。壊滅的な被害を受けました

久慈国家石油備蓄基地



一帯に広がる惨状。すべての屋外タンクが破壊され、地上施設は壊滅的な被害を受けました

北日本造船久慈工場



雇用の拠点の一つとなっていた北日本造船久慈工場。外壁はえぐり取られ、屋内設備も損壊しました

久慈市冷凍水産加工業協同組合



一帯ががれきの山。この工場だけでなく、諏訪下地区に立地する多くの事業所が被害を受けました

マルサ岬岬商店久慈工場



平成19年に立地した新工場。壁は一部残ったものの、周辺の工場と同様に大きな被害を受けました

観光施設など

市内外の人に親しまれた観光施設など。変わり果てた姿となってしまいました



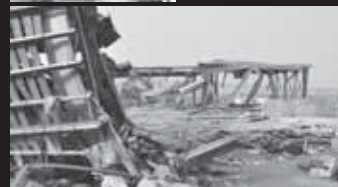
もぐららびあ



本市の代表的な観光施設もぐららびあも全壊。隣のレストショップは、屋根が残ったのみでした



漁協施設(二子)



二子朝市が開かれていた出張所など漁港施設も全壊。周辺の民家なども大きな被害を受けました



舟渡海水浴場



市内唯一の海水浴場として親しまれた舟渡海水浴場。シャワー室のほかレストハウスも全壊しました



海女センター



昨年8月1日に開所したばかりの海女センター。津波によって施設すべてが破壊され、流出しました



3



2



4



5

1 / 久喜地区。10本の防潮堤を越えて襲い掛かった津波。1階がない家、屋根だけ残った家、すべてが流された家…。変わり果てた惨状が広がりました  
2 / 久慈湊地区。かるうじて残った家も、中ががれきと土砂で埋め尽くされました  
3 / 半崎地区。原型をとどめないほどに破壊された車  
4 / 玉の脇地区。多くの民家が犠牲になり、道路の両脇はがれきの山  
5 / 久慈湊地区。どれが製材所の木材か、建物の破片が見分けもつかないほどの被害

悪夢のような沿岸の惨状

被害知りえない人へ

今回の津波で、沿岸地区は壊滅的な被害を受けました。1階部分がかたまり無くなった家、だるま落としのように屋根だけが残った家、すべてが流され跡形も無くなってしまった家…。生活と家族の拠点を失った人がいます。家は無事でも漁船や職場に被害を受け、生活の術を失った人もいます。また、どちらも失った人もいます。

記録写真を撮るため、被災地を回っているとき、いろいろな声を聞きました。「借金が終わったばかり。これからだったのに。」「命は助かった。これで良かったと思えばいいのか…。」掛ける言葉は見つかりません。どんな顔をしていいのかも分かりません。ただただ胸が痛くなりました。あまりにもひどい仕打ち。牙をむいたときの自然は、こんなにも恐ろしいものかと、今でも恐怖を感じます。

市内の被害状況を知りえていない人もいることでしょう。ここに掲載した写真は、ほんの一部です。被災した人がどんなに大変な状況にあるか…。直接、話を聞くことができなくても、写真を見れば想像できるのではないのでしょうか。人ごとでは済みません。たまたま沿岸部を通りかかったとき、津波に襲われるかもしれない。津波だけでなく、他の自然災害に見舞われるかもしれない。悪夢のような惨状を引き起こしてしまう津波や自然の恐ろしさを、どうか目に焼き付けてください。

被害状況

【人的被害】

- 死者：3人
- 負傷者：7人（救急搬送者のみ）
- 行方不明者：2人

【建物等被害（非住家含む）】

- 全壊：218棟
- 半壊：86棟
- 床上浸水：396棟
- 床下浸水：175棟
- 船舶：572隻

【その他】

- 火災：1件
- ※すべて3月26日現在